Honda RaaS PlatformにおけるROS活用

- 複数ロボットによる協調サービス "Robotics as a Service" -

株式会社本田技術研究所 ライフクリエーションセンター ロボティクス開発室 東 治臣

本日お伝えしたいこと

・本田技術研究所のロボティクスサービス・プラットフォームのR&Dの話

- ① ロボティクスビジョン
- ② Honda RaaS Platformとは何か?
- ③ ROSを用いた具体的な実装例のご紹介

自己紹介

東治臣(ひがしはるおみ)

- ・現在の役割
 - プロダクトオーナー(Honda RaaS Platform)



- 富士ゼロックスグループにて全社共通ライブラリや次世代プラットフォーム開発に従事。
- リコーにてモノ・コト創りのソリューション開発に従事。社内起業CEOとして商品化の経験。
- 2017年 本田技術研究所にて"Honda RaaS Platform"を提案・推進。
- 職種
 - ソフトウェアエンジニア



ロボティクスビジョン@CES 2019

~ 人の素晴らしさが際立つロボティクス社会の実現 ~

人とロボットが共存・協調できる世界



RaaS ~ Robotics as a Service

~ ロボティクスの機能をクラウド経由で提供すること ~



Honda RaaS Platform

ロボティクスサービスを開発・運用するためのプラットフォーム

Honda RaaS Platformのアプローチ

③ 開発環境・ネットワーク経由でデプロイ・リモートで設定・デバッグ



User's Cloud

Honda RaaS Platform

② 実験環境構築・スケーラブルなインフラ環境・任意端末からアクセス

① ネットワーク
・稼働エリア制約解除
・セキュア通信

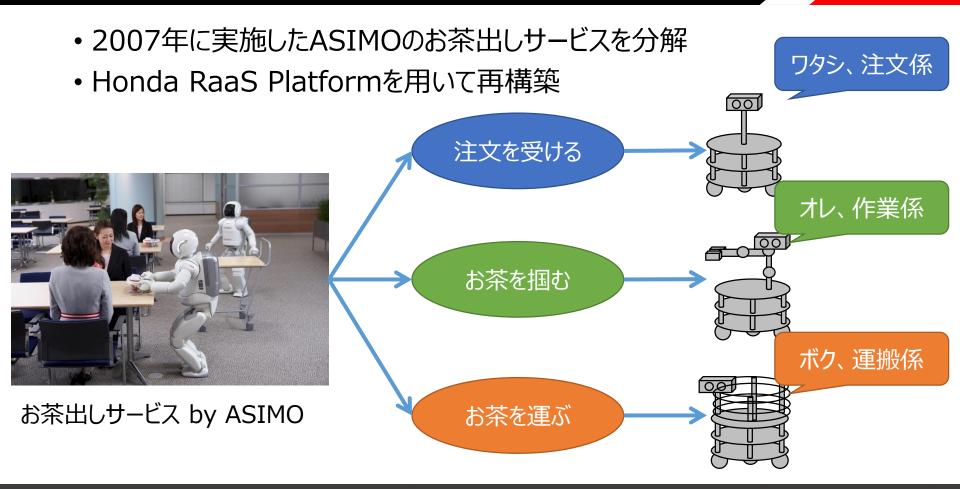


④ 運用環境・リモート運用監視・SDKによる外部協調連携

⑤ サービス構築コスト

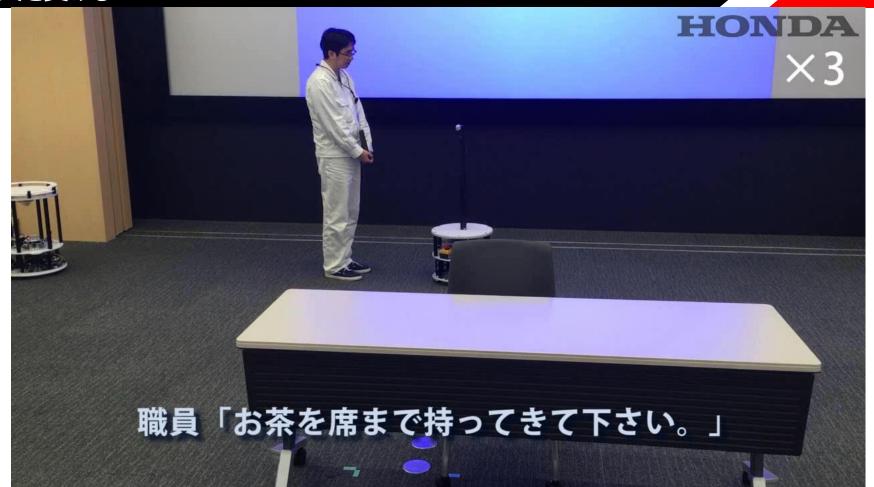


ROSを用いた異なる複数ロボットによる協調サービス



デモ動画①:各ロボットのサービス実行例

注文を受ける



お茶を掴む



お茶を受け渡す



お茶を席まで運ぶ

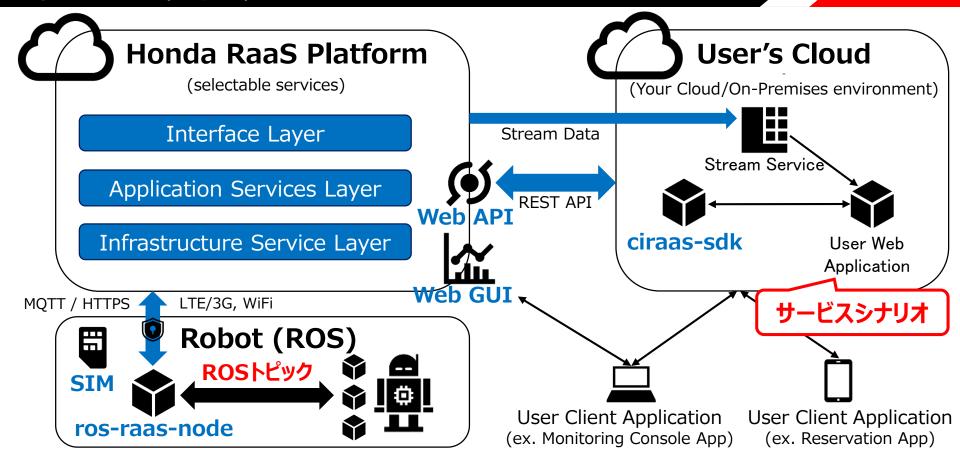


デモ動画②:異なる複数ロボットによる協調サービス例

ロボット協調サービスの実行画面 ~ お茶出しサービス例



ハイレベルアーキテクチャ



ROS launchファイルの例

```
## raas node.launch
<launch>
  <rosparam ns="ros_raas_node" command="load" file="$(find ros_raas_node)/yaml/raas_node.yaml" />
  <node pkg="ros_raas_node" name="raas_node" type="raas_node.py" />
</launch>
## raas_node.yaml
# List of ros topic names which will be send to Honda RaaS Platform from Robot.
publish_topics:
 - name: "/turtle comm/pose"
  min_interval_sec: 2.0 # The minimum interval between the last transmission and the next transmission.
# List of ros topic names which will be received from Honda RaaS Platform to Robot.
subscribe_topics:
 - "/turtle comm/cmd vel"
```

Honda RaaS PlatformにおけるROS活用の複数ロボット協調サービス

- Q. Honda RaaS Platformとは何か?
- A. ロボティクスサービスを開発・運用するためのプラットフォーム。ROSで実装された異なる複数のロボットをクラウド経由で連携させることができる。
- 「人の素晴らしさが際立つロボティクス社会の実現」に向けてロボティクスサービスへの期待値や実力値を見極めながら、継続的にR&Dを進める必要があります。
- ・皆さまの要望や要求がR&Dとして取り組むべき課題を明確にします。

